

# 日本共産党 市会議員団 ニュース

## 3月議会報告2 一般質問

3月市議会一般質問は15人が発言しました。日本共産党議員団は土谷一郎議員・黒田美智議員・大塚寿夫議員の3名が発言しました。

### 土谷議員の一般質問

#### 中央北地区土壌汚染対策をたただす

川西市は二月九日、中央北地区(皮革工場跡地)での土壌汚染調査結果を発表しました。その結果、最高で基準値の一三〇倍の六価クロム、その他

現在、皮革汚水処理場(1ha)以上や総合体育館など、建物

、鉛・ヒ素・フッ素を検出し、たとして、汚染土壌を入れ替える」と説明しました。今回の調査は開発地域24haのうち、更地になっている市所有地3・6ha、民有地6・1haだけです。

汚染土壌を9千㎡入れ替えるのに三億円(市所有地部分)の費用がかかる」と答弁しました。

があるところは今後の事業進捗に合わせて調査するというものです。

土谷議員は、まだ「全体の事業計画も汚染状況も明らかでないのに、現在調査部分の汚染土壌対策だけを来年三月末までに実施し、それで『安全だ』と言って進めていくやり方ではいいのか」とただしました。市は「まちづくりの条件は土壌汚染がないこと」と言っています。皮革汚水処理場をそのままにして、「安全宣言」もありません。なお、汚染土壌を9千㎡入れ替えるのに三億円(市所有地部分)の費用がかかる」と答弁しました。

市内小中学校の建物は人口急増期の七〇年から八〇年代にかけて一斉に立てられたもので、すでに三〇年から四〇年経過しているのです。しかし、これまで本格的な改修ができておらず、どこも痛んできています。

土谷議員は各学校の実態をもとに、大規模改修工事のあり方と緊急を要する改修・改善についての考えをただしました。

教育委員会は「事前に学校の要望を聞きやっていきたい」「屋上防水、プールは年次的に改修する」と答弁。しかし、その他は中長期計画に基づきやっていくとの答弁にとどまりました。

### 発行 日本共産党 川西市議員団

市役所控室  
TEL 740-1111  
内線 4020  
議員団直通  
FAX 759-1811

市議員  
土谷一郎  
TEL・FAX 793-2134  
住田由之輔  
TEL・FAX 759-4541  
黒田 美智  
TEL・FAX 790-3055  
大塚寿夫  
TEL・FAX 793-2243



#### 市内学校の老朽校舎

##### 施設の改修、改善を早く

日本共産党議員団が、本年二月、市内の中学校五校を訪ねただけでも、老朽化にともなう建物や設備の改修が急を要する箇所がいくつも出てきました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

土谷議員は住民から寄せられたこれら危険箇所の改善について、市の現状認識とその改善策を求めました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

#### 国道173号平野地区の歩道整備を要求

国道一七三号にかかる平野南交差点から平野三丁目交差点の間、約270メートルは車道の東側歩道が未整備状態で、歩行者が安心して通行できません。

そして、平野3丁目交差点では横断歩道を斜めに横切っており、コンビニへ侵入する車輛があり大変危険です。また、交差点西側から進入してくる車輛は、左右の見通しが悪いため危険な思いをしなければなりません。

土谷議員は住民から寄せられたこれら危険箇所の改善について、市の現状認識とその改善策を求めました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

#### 大塚議員の一般質問

昨年12月市議会では市長の答弁が不十分でかみ合った論議が出来ず、3月再度論議を約束したものの。

①市財政が大変になった原因について、今までの施政の総括・教訓について。

②行財政改革の内容について

③経営の行動理念と市政運営の違いについて。

④中央北地区のまちづくりの進め方について。

市長答弁から明らかに市政推進の理念は

企業の経営理念

①②財政困難にした原因は、身の丈以上の開発を進めたからではなく、市税収入が落ち込んだのに、それに見合う「行財政改革」の対応が遅れたからだと総括。「新行財政改革」で今後5年間に32億円の財源をつくるとういいます。その内容は今後明らかにあります

が、考えの基本は、人件費削減で定数減と職務評価賃金制度の導入で給与の抑制。市民には公共料金引き上げ、福祉対策の縮小・削減であることは明確です。すでに、公民館有料化、ごみ有料化の検討が行われています。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

市は歩道については「テナントビル前と歩道の高さに差異があり、現状は未整備状態である。県に改善を要望していく」また、通学路でもあり「車止めの設置」「歩行者用信号機の設置」を早期に県へ要望していくと答弁しました。

|| 裏面に続く ||

＝表面の続き＝

政府の構造改革での三位一体改革を受け入れ、一緒に暮らす市民の暮らしを困難にするのです。地方自治体の役割を放棄するものと言わざるを得ません。

③市民には「おもてなしの心」で接すると言います、これは市民の立場に立つということだといひます。福祉の心と通じるといひます。

しかし一方ではあれもこれもでなく真に必要なとするものを行うといひます。現在の行政はあれもこれも福祉対策を行っているのでしょうか、結局、福祉の心の中心は、救貧対策の考えであることがわかりました。

④またまた急いで進めます。事業を進める時は当然、まわりの計画・財政計画・見直しをもって市民合意を得て実施する手順が求められます。現在の計画内容もないのに、「地元」に機運が出てきた」といって、土壌汚染対策費を3億円予算計上しました。今後どれだけの財政が必要なのか、財政計画も示しません。開発事業は聖域となつていひます。



### 黒田議員の一般質問

#### ◎多重債務者

##### 支援の取り組みを

消費者金融利用者は全国で1400万人に、5件以上利用する多重債務者が230万人を超える状況にあります。また自殺者で経済的理由によるものが24%、8千人近い人数になつており、大きな社会問題になつております。国においても内閣官房に「多重債務者対策本部」を設置し、自治体に対しても支援体制を要請しているところだ。

相談者に対して弁護士や司法書士を紹介するだけでなく、その人が自立出来るよう生活全体の相談にのるよう進めて頂きたい。

#### ●支援体制の

##### 研究を進めていきたい

現在消費生活センターが相談窓口になり、司法書士や弁護士など相談機関に案内している。政府は、市町村に支援係を置き、家計の健全化まで支援するとの考え方を示し、各自治体の取り組みの調査が行われている。

川西市としても、今後、支援体制について研究を進めていきたいと答弁しました。



#### ●保育所待機児童解消し、

##### 健やかに育つことへの保障について

市内の待機児童は表にあるように、就労希望者を除いても114名もの待機児童です。就労希望者を入れると192人です。保育所のない地域への保育所建設が望まれています。

#### ①栄保育所の廃園でなく存続を

市立栄保育所の廃園反対署名3万筆をどのように受け止めているのか、築後38年という整備されてきている、また、待機児童解消へ2倍の定員を確保すると言うが、保育所の必要な地域は北部の清和台やけやき坂など保育所の空白地域だ。

公立保育所を廃園にしてまで保育所密集地に民間保育所建設の必要性はないと追及。

#### ●市は民営化ありきの答弁

現行施設は老朽化しており立てかえが必要だ、また柔軟な児童数の受け入れを確保するため立てかえをするものでご理解を・・・と言ひのみ。

しかし、公立ではない、立てかえを理由に民営化であります。市の負担が1/4です。市の負担が1/4です。市の保育に対する責任放棄であります。

#### ②保育所のない地域に保育所建設を

今年1月現在市内の待機児童は81名、就労希望者を含めると158名にも、うち3歳未満児が121名に、入所困難な状況です。4月当初でも、待機児童が居る状況を速やかに改善するためにも、栄保育所を存続し、保育所のない地域への建設を強く求めました。



お気軽におこし下さい

## 日本共産党演説会

6月16日(土)午後2時開会

尼崎アルカイクホール

弁士

穀田恵二

衆議院議員

国会対策委員長

堀内照文

党・兵庫国政委員長

山下よしき

元・参議院議員

待機児童の年齢別・保育所別人数		07年3月1日現在							
		上段:旧基準=就労希望者などを含む人数							
		下段:新基準=就労希望者などを除く人数							
保育所名		5歳	4歳	3歳	2歳	1歳	01歳	乳児	計
公立保育所	川西	0	1	0	2	1	5		9
	栄	0	0	0	0	1	5		6
	加茂	0	0	1	1	2	4		8
	緑	0	0	1	1	0	4		6
	川西中央	0	0	2	0	5	2		9
	川西北	0	0	0	0	5	2		7
	川西南	0	3	3	5	6	5		22
	小戸	0	1	2	2	2	4		11
	多田	0	0	0	1	4		6	11
	川西共保	0	0	0	0	3		5	8
認可保育所	ちきゅつこ	0	0	0	0	2		1	3
	つくしんぼ	0	0	0	0	1		1	2
	川西共保	0	0	2	2	8		8	20
	パステル	0	0	1	1	4		8	14
	畦野こどもの里	0	0	1	1	1		7	10
	合計	0	0	1	1	0		7	9
	合計	0	4	10	9	12	11		46
合計	0	0	4	3	10	10		27	
合計	0	0	4	0	4		2	10	
合計	0	0	2	0	2		0	4	
合計	0	1	1	0	2		3	7	
合計	0	1	1	0	0		2	4	
合計	0	0	1	3	2		3	9	
合計	1	1	2	3	4		4	15	
合計	0	0	1	1	3		3	8	
合計	0	0	2	2	3		6	13	
合計	0	0	0	1	1		3	5	
合計	1	10	29	29	56	35	32	192	
合計	0	2	13	11	32	33	23	114	